

小学生対象に「生活文化にふれよう～絵本のお話と絵本‘s クッキング～」のイベントを開催しました！

この催しは、(公財)明治百年記念香川県青少年基金助成事業における「学生による企画提案活動支援事業」として開催して今年度で9回目になります。5月より計画・企画し、6月の県庁でのプレゼンテーション発表により採択決定され、準備から当日の先生役まで学生が中心となり活動しました。今回は昨年度のアンケート結果を参考にしつつ、学生たちが今回の企画を考えて調理実習などを実施しました。参加者は小学生が46名、保護者34名、学生スタッフ21名、教職員その他卒業生の方も多数お手伝いいただき、総勢110名程度の参加で大変賑やかなイベントとなりました。四国新聞さんに情報提供し、取材依頼をしました。

1. 山下代表による挨拶

はじめに、代表の食物栄養専攻2年生の山下愛加さんのあいさつから開始しました。内容は当日のスケジュールのほか注意等について説明があり、最後まで楽しんでほしい旨の話でした。

2. 絵本のお話と読み聞かせ

9時10分から絵本専門士の資格を持つ藤原まゆみ司書(本学附属図書館)による絵本のお話と読み聞かせがありました。

子どもたちは藤原司書による「ぱたぱた(からくり屏風)」による自己紹介を受け、はじめから楽しみながら話を聞くことができました。料理がでてくる絵本を中心とした本の紹介の後、スライドを使いながら、「サンドイッチ サンドイッチ」(小西英子作、福音館書店)と「しあわせの石のスープ」(ジョン・J・ミューズ作、フレーベル館)の本の読み聞かせを熱心に聞いていました。



3. 食物栄養専攻学生による絵本‘s クッキング

先に藤原司書に紹介してもらった絵本にちなんだ料理のクッキングを、学生の指導のもと行いました。メニューはサンドイッチ(厚焼き玉子サンド・ツナサンド・BLTサンド)、野菜たっぷりポトフ、プリン、スムージー(オレンジ・ソイ)です。

はじめに厚焼き玉子の作り方について実演を交えて2年生の川田さんが説明をしました。次に、同じく2年生の河田さんがプリンの作り方を、戸島さんはスムージーのオレンジの飾り切りを、それぞれ実際に師範台で子どもたちにわかるように、ゆっくりとコツや注意する点を説明しました。子どもたち5名に対し、1年生1名、2年生1名、計2名以上の学生が補助につき指導しながら調理をしたことで、大きなトラブルもなく料理が完成しました。

中には「普段料理をしないので心配」いうお母さん方が見守る中、子どもたちはいきいきとした表情で、包丁で野菜を切ったり、卵焼きを作ったりしながら次々と料理を完成させていました。



4. 絵本's クッキング料理の試食

見た目もおいしく、彩りよく盛り付けられた料理を班ごとにみんなで試食しました。今回はサンドイッチの種類が3種類と多かったので、食べきれない子もいましたが、自分で作った料理の味は格別だったようです。

保護者の方々には、同じメニューのものを栄養士として活躍しているOGの方々が、大量調理の部屋で作ってくれたものを一足先に試食していただきました。



5. アンケート結果について

参加した子どもたちと保護者の方に、アンケートに答えていただきましたので、その一部を紹介します。

【子どもたちの感想】

- ・みんなで一緒に、いろいろな料理が楽しく作れてよかった！家族にも作りたい。
- ・スムージーとプリンが美味しかった。しあわせのスープ(本)面白かった。
- ・卵焼きを自分で作れて嬉しかった。・お父さん、弟に作って食べさせたい。
- ・料理の作りかたもわかったし、美味しく作れて嬉しかった。じゃがいもの皮を剥くのが堅かった。
- ・全部美味しかった。お姉さんが優しくて楽しかった。・プリンが不思議
- ・みんなで作るとより美味しくなることを実感した。
- ・6人で協力してサンドウィッチとオレンジソイとプリンをつくれたので嬉しかった。

【保護者の方からの意見】

- ・他の小学生のお友達と楽しくできたことにうれしく思う。学校もお弁当の日を設けて、学生さんに小学校での教育に来てほしい。(地域ふれあいフェスタ)
- ・料理は定期的に行ってほしい。また、魚のさばき方なども教えてほしい。・絵本とリンクしたメニューが良かった。また、ぐりとぐらのパンケーキも食べてみたいと思った。
- ・明るく楽しかった。こんな学生さんになってほしいと思った。・豆乳だけだと子供が飲んでくれないが、フルーツと一緒にスムージーにすることで喜んでいた。良かった。・家だとなんか手を出してしまうが、自分ですることによって自信につながると思った。

6. 写真撮影

最後に、参加者の小学生と学生スタッフが記念として集合写真を撮影しました。

とても盛況で時間不足となってしまいましたが、絵本のお話でも話題にでてきた「ドーナツ」を、学生たちからのプレゼントとしてお渡しし、終了となりました。5年連続で参加してくれている子をはじめ、毎年楽しみにして参加してくれている小学生も多く、今後も継続してこのような調理実習を中心とした取り組みを継続していけたらと思います。

